



《こども版》 としょかんだより No. 301

2009年

6月号

わくわく本だな

富山市立図書館

今月のおすすめ



★ = 1・2年

★★ = 3・4年

★★★ = 5・6年

—あたらしくはいった本の中から、おすすめの本をしょうかいします—



「ひみつのカレーライス」 井上 荒野／作 アリス館

フミオのかぞくはカレーライスがだいすき。今日も、みんなでカレーライスを食べっているとフミオのくちのなかから、ちいさなくろいつぶがでてきました。本でしらべてみると、よにもめずらしい“カレーライスのだね”だったので。

「はなこ 八月七日にひろったこねこ」 ★

なりゆき わかこ／作 ポプラ社



ともこは、八月七日にひろったねこに「はなこ」となまえをつけました。はなこは、ともこのそばをはなれず、まるでかわいい“いもうと”のよう。一年がすぎたころ、友だちとけんかをしたともこは、イライラしてつい「うるさい！あっちにいって」といってしまったのです。

「おばあちゃん、ぼしゅう中」★★★

アーニャ・トゥッカーマン／作 徳間書店



10歳さいの女の子シュテフィは、ママと二人暮らし。学校から帰っても、いつも一人ぼっち。いっしょにお話やお料理をしてくれる、おばあちゃんがいる友だちがうらやましくてたまりません。ある日、シュテフィは、新聞に「おばあちゃん、ぼしゅう中」のこうこく広告をだしました。

あたらしくはいった本

えほん

「おおきな たまご」

M・P・ロバートソン／作 PHP研究所



ジョージは、めんどりごやで大きなたまごをはっけんします。たまごをあたためると、3日目にドラゴンがうまれました。そしてジョージをみて「ママ」とよんだのです。ジョージはドラゴンをりっぱにそだてようと「うつくしい とびかた」「ひのはきかた」「おひめさまのいじめかた」などをおしえました。

ものがたい



「こうさぎのあいうえお」 ★

森山 京／作 小峰書店

こうさぎとこぎつねとこりすの3人は、なかよく じをおぼえています。でも、とちゅうで こぎつねとこりすがけんかをしてしまいました。2人は、なかなおりをしたいけど口であやまれないので「ごめんなさい」のてがみをかきました。



おしえて、世界のおはなし アメリカ



日本のおおよそ25倍の広さがある国です。自由の女神、カウボーイ、野球の大リーグなど、また最近ではオバマ^{だいとらりょう}大統領が有名です。

この国で書かれたお話には、つぎのようなものがあります。

「おさるのジョージ」シリーズ M・レイ／作 岩波書店

「ちいさい おうち」 バージニア・リー・バートン 岩波書店

「どろんこハーリー」 ジーン・ジオン／作 福音館書店

「ふたりはともだち」 アーノルド・ローベル／作 文化出版局

「大草原の小さな家」 ローラ・インガルス・ワイルダー／作 福音館書店



ものがたり

「 TN探偵社 怪盗そのまま仮面 」 ★★

齊藤 洋／作 日本標準



TN探偵社は、小学生の南雲健太郎と、おじさん探偵の東条四郎の2人だけでやっている探偵社です。今回のじけんは、「怪盗そのまま仮面」が“こけし”をぬすんだ家に、またべつのものをぬすみにくると予告してきたのです。さて、犯人をつかまえることができるでしょうか。

「 バウンド 纏足 」 ★★★

ドナ・ジョー・ナポリ／作 あかね書房

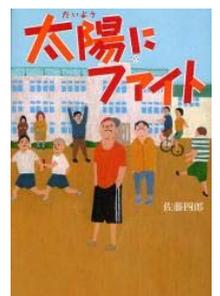


中国のある村に、両親を亡くした14歳の美しく賢い娘シンシンがいます。継母と姉と暮らしていますが、家の仕事を押し付けられ、名前も「役たたず」と呼ばれています。継母は姉の結婚相手をさがすことに一生懸命で、シンシンに冷たい仕打ちをします。今から600年前の中国の物語です。

「 太陽にファイト 」 ★★★

佐藤 四郎／作 幻冬舎ルネッサンス

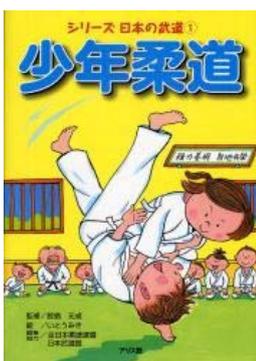
5年生になった大介は、小さい時からお父さんの暴力を受けて育ちました。担任の中村先生に対しても反抗的な態度を取り、クラスをめちゃくちゃにしてしまいます。そんなある日、難病をかかえた卓也が「ぼくは授業を聞きたいんだ」と発言します。それを、きっかけにクラスが変わり始めます。



ちしきの本

「 少年柔道 シリーズ日本の武道1 」

アリス館



柔道は、今や世界中に広がりオリンピック競技にもなっています。相手と組みあい、小さな人が大きな人を投げたり、たおしたりするスポーツです。勝ち負けだけを目的にするのではなく、礼儀正しさを身につけたり、技をみがき心とからだをきたえる競技です。



名作をよもう！ 今月の1さつ



「あしながおじさん」 ★★

ジーン・ウェブスター／作 福音館書店

ジュディは、生まれた時から孤児院で育った18歳の女の子です。ある日、孤児院の評議員をしている男性が、ジュディが書いた作文を読んで気に入って大学に通わせてくれます。その代わりに、毎月一度、男性の秘書あてに大学での勉強や暮らしぶりを手紙に書いて送るという条件です。壁にうつった後ろすがたしか見たことがないその人を、ジュディは「あしながおじさん」と名前をつけ呼ぶことにしました。



とやまし あ・れ・こ・れ

富山市ファミリーパーク

富山市の西、呉羽丘陵にあるファミリーパークは今年で開園25周年をむかえます。富山にくらす動物や日本の伝統的な家畜を中心に、世界の動物約105種760頭がいます。

また、園内では里山に咲くたくさんの植物も楽しむことができます。



わくわく本だなは、インターネットでも見ることができよ。

< 編集・発行 >

富山市立図書館

富山市丸の内1丁目4-50

電話 076-432-7272

